○左藤章内閣府副大臣　根室管内訪問（令和元年７月29日～30日）

左藤内閣府副大臣が意見交換会及び視察のため、北方領土隣接地域を訪問しました。

[　　羅臼国後展望塔での視察　　]

[　　納沙布岬での視察　　]

[　　千島会館での意見交換会　　]

29日（月）は、羅臼国後展望塔（羅臼町）、ポー川史跡自然公園（標津町）、別海北方展望塔（別海町）を視察されました。

国後展望塔での視察について、副大臣は、「国後島は見えました。距離にすると25kmということなので、非常に身近に感じました。ですので、元島民の方々の涙が出る思いというのは、現場を見て伝わってきました。なんとか頑張ってこの北方領土問題の解決をしなければならないと、痛感いたしました。」と述べられました。

30日（火）は、根室港でえとぴりかの船内や納沙布岬、北方館を視察されました。

視察後は、元島民等との意見交換会を行い、副大臣は、自由訪問参加者の枠組ついて、「元島民の思いをしっかりつなぐためには、介助者の枠を超えて2世、3世が参加できるようにしなければ、難しいと思いますので、これを踏まえて外交交渉に努めていきたいと思います。」と述べられました。